

夢はここに牛と。

ギユウ

—理論—

北海道別海高等学校
農業特別専攻科

—実践—

株式会社なかしゅんべつ
未来牧場



Gates to the Future



酪農王国「別海町」で、働きながら学び、
酪農家への夢を叶えませんか。

01

＼ようこそ酪農の世界へ／

農業特別専攻科×未来牧場

＼生乳生産量日本一／

別海町で、酪農の世界へ飛び込みませんか！

別海町は北海道の東の端に位置するオホーツク海に面した自然豊かな町です。
まるで別世界にきたような、広大な大地に暮らす牛たちと共に過ごし、酪農を学びましょう！

7倍

牛の数は人口の7倍！約113,000頭



1位

生乳生産量日本一！502,638トン



北海道全体の生産量の約1割を担っています

2倍

面積は東京都(23区)の約2倍



見渡す限り牧草地です

----- 学びの基本は現場を知ることから -----

農業特別専攻科は高校卒業以上を対象とした、牧場や企業で働きながら通学する学科です。
株式会社なかしゅんべつ未来牧場に住み（研修生用住宅有）働きながら学校に通えます。



専攻科に通いたいけど、家が牧場じゃない・・・



牧場に勤めながら、知識も身につけたい！



北海道別海高等学校
農業特別専攻科



株式会社なかしゅんべつ
未来牧場

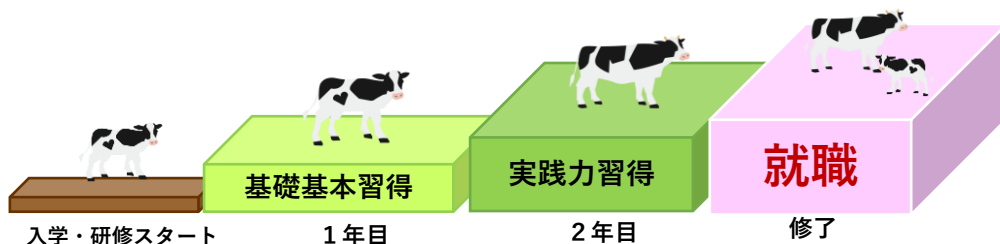
学校に通いながら牧場で働き、知識と技術を兼ね備えた**酪農人**になる。



入学から修了・就職支援まで

修業期間 2 年間

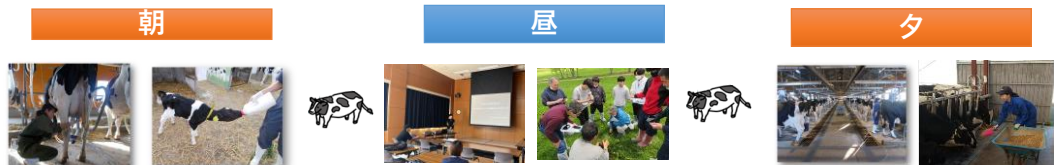
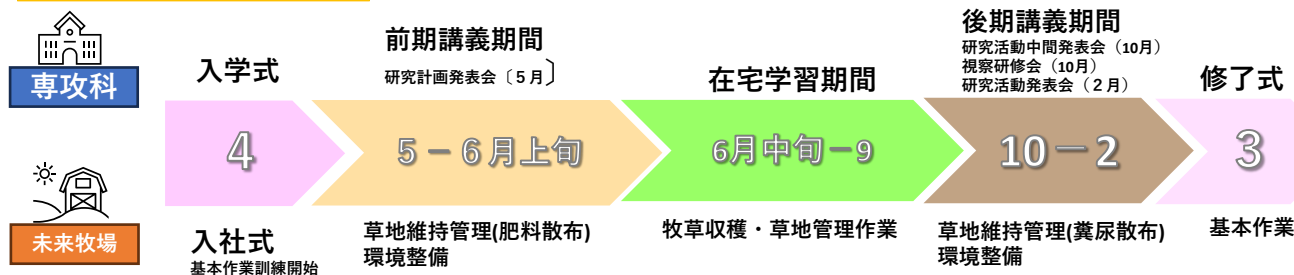
学校や研修牧場で身につけた力を活かせる場所への就職支援を別海高校と未来牧場で行います。



POINT
2

学生生活

専攻科学生の1年間



朝と夕方の管理のあいだに通学します。

POINT
3

必要経費など

農業特別専攻科

初年度必要経費：100,000円

未来牧場

必要経費：特になし

☆別海町は自動車があると非常に便利です。公共交通機関はバスがあります☆

POINT
4

別海町での生活



学校や牧場周辺には、スーパー・ドラッグストア・コンビニ・郵便局・ガソリンスタンド・病院・中標津空港などあり、生活には困りません。釧路市までは、約1時間半程で行くことができます。

未来牧場と専攻科で学んだ 修了生インタビュー

02



石黒 瑞歩さん
H30年度修了生

私は道南の農業高校で牛が好きになり、もっと酪農について学びたいと思いました。そこで働きながら学べるというところに魅力を感じ、専攻科へ進学を決め、同時に未来牧場を紹介してもらいました。
専攻科では、2年次の研究活動で子牛の哺乳に関する研究を行い、現在の仕事でも役に立っています。また仕事面では、牧場の方たちが丁寧に教えてくださいます。学校のことも気にかけくださり、サポートしていただき、知識と技術を学ぶことができた2年間でした！
現在は地元に帰り、専攻科と未来牧場で学んだことを活かし、牧場従業員をしています！



安田 美琴さん
R3年度修了生

私は、兵庫県の農業高校を卒業後、酪農に関する専門的な知識を身につけるため、専攻科へ入学しました。実習先は先生方と話し合い、未来牧場へ決めました。同牧場は設備も新しく、何より専務や従業員さんたちが温かく、とても安心したのを覚えています。牧場では、搾乳や哺育など作業全般を経験させていただきました。
専攻科では酪農の基礎知識から獣医学や飼料学など幅広い分野の講義が魅力的で、牧場視察など座学以外の授業もとても面白かったです。私は現在、日本農業新聞で記者として働いています。未来牧場と専攻科で培った知識は酪農家さんを取材したり、記事を執筆する際に大変役立っています。
学業と仕事の両立が大変だった時期もありましたが、先生たちや牧場の方が献身的に支えてくださったため、乗り越えることが出来ました。とても有意義な2年間を過ごすことができて心から感謝しています。

01 未来牧場とは

- 酪農体験・研修・新規独立就農まで全面的にサポートします。
- (株)なかしゅんべつ未来牧場の職員となり、研修を行います。
- 新規就農希望者には、就農準備段階から営農開始後も支援・相談を行います。

研修と呼ぶには充実しすぎる毎日。

研修の概要

02

POINT 1

研修の種類

○独立就農のサポート〔ご夫婦2人で・原則40歳以下〕
新規就農(独立就農)希望者を対象に全面的にサポートします。(原則3年間)
○酪農研修〔概ね30歳以下〕
酪農ヘルパー・営農サポート(女性限定)への就職希望者も研修ができます。
○学外実習(単位取得)として受入れを実施
短期(7日以内)～中期(1-3カ月程度)の研修受入を実施しています。

POINT 2

研修中の待遇

雇用形態	酪農研修生
給与	月額：20万2000円（新規就農希望者） ※実習生応相談
休日など	月6日 ※農繁期調整あり (有休10日/入社6カ月以降)
福利厚生	健康保険・厚生年金・雇用保険・ 就業中共済加入・作業着等貸与
住居	妻帯者用(2LDK)・単身者用あり

POINT 3

研修プログラム：乳牛の飼養管理を通じ、基礎知識・技術・作業全般を習得します。

-----未来牧場の1年間-----



-----未来牧場の1日-----

		5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	13:00	15:00	16:00	17:30	20:00
搾乳舎	搾乳 給餌 残飼・除糞処理 人工授精立ち会い・飼育・除糞作業 ☆発情発見・体調確認作業	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
哺育舎	哺乳 給餌 残飼・除糞処理 ☆下痢・食い込み・成長確認作業	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
育成舎	給餌 残飼・除糞処理 人工授精立ち会い 繁殖検診立ち会い ☆発情発見(3回/日)・体調確認作業	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
乾乳舎	給餌 残飼・除糞処理作業 ☆分娩兆候確認・漏乳確認 夜間巡回(当番制)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●



-----講習会-----

専門技術講習	人工授精・繁殖検診・削蹄・飼料・施肥設計・牧草収穫・生乳検査・乳牛検査等専門の技術者が指導します。
座学講習	酪農の基礎知識から、繁殖・飼料・削蹄・草地管理・生乳検査等について座学講習を行います。
現地研修	酪農家による現地研修や酪農ヘルパーに同行し、作業実習を行います。

03

子牛から搾乳まで。

施設概要

子牛から搾乳牛、飼料生産まで充実した施設で研修を行うことができます。



全体

搾乳舎(つなぎ対尻式80頭)

哺乳育成舎

育成舎

乾乳舎

総頭数：成牛(搾乳・乾乳)

80頭

育成牛(仔牛・育成)

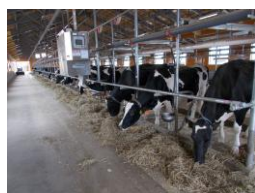
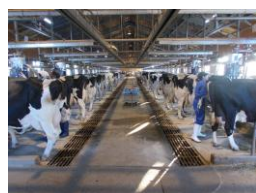
76頭

156頭

牧草地：130ha

搾乳舎

出産を終えた搾乳牛が1日過ごします。
朝・夕の搾乳は欠かせません。



乾乳舎

分娩前約60日間は搾乳を中止し、出産に備えます。



哺乳育成舎

生まれてから約60日まで哺乳します。



育成舎

離乳後から初回種付けまでを過ごします。



牧草地

いい牛づくりはいい草づくりから！



充実した研修は、落ち着ける家から。

未来牧場での生活

04

単身用住宅（1DK）

牧場敷地内 家賃：12,000円

トイレ	キッチン	リビング 6.8畳	寝室 5.2畳	洗面 トイレ
ランド リース ベース				
浴室	玄関			

間取り



外観



部屋の様子

施設見学や短期研修など受け入れています。
お気軽にお問い合わせください。

01

新たな自分に出会う場所 農業特別専攻科とは



- 修業期間 2 年・高等学校卒業以上対象
- 自家や牧場で働きながら、通学できます。
- 年間登校日数最大122日(基本通学時期：6-9月以外)
- 農業次世代人材投資資金制度対象校(要審査)

🐮 時程 🐮

- ① 10:50-11:40
- ② 11:50-12:40
- ③ 13:25-14:15
- ④ 14:25-15:15

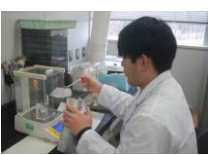
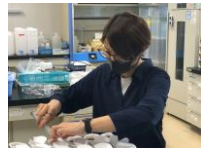
地域で学ぶ、地域に学ぶ。

専攻科の学びの特色

02

POINT 1 酪農に関する多様な専門教科

酪農概論・家畜飼養管理学・家畜繁殖学・家畜衛生学・家畜栄養学・土壤草地学・食品製造・農業機械学・経営マネジメントなど、酪農を行ううえで必要な理論を学べます。



POINT 2

外部講師による授業

農業協同組合・農業改良普及センター・NOSAIなどの関係機関や、飼料・薬品・資材など関係企業に依頼し、高度な知識や技術、より実践的な授業を受けることができます。
(全20回以上実施)



-----外部講師による授業(一部抜粋)-----
 「酪農概論」農業改良普及センター：農作業の効率化について
 「土壤草地学」雪印種苗：牧草の品種の特徴・選定・草地更新について
 「家畜飼養管理学」株式会社NYS：飼料添加材について
 「家畜衛生学」NOSAI北海道ひがし統括センター根室南部支所：
 乳牛の主な疾病・治療の実際・衛生管理について

POINT 3 豊富な視察研修

酪農技術現地研修(根室内：年8回)
 牧場視察研修(管外：2泊3日)を実施し、
 酪農経営に関する知識や経営者の考えを学びます。



酪理実践

POINT 4

研究活動

- 1年目：自家の経営の内容を把握するために様々なデータを採取し、修了研究に向けた予備調査を行います。
- 2年目：自家の経営の実態に即した経営改善や普段の作業内容改善など、疑問に思うことや開発に関する研究・調査を行います。



-----令和7年度の研究内容-----

- 1年目 基礎研究 「我が家の経営実態調査」
- 2年目 修了研究 「周産期疾病の低減を目指して」

03

学びの深化へ

海外農業研修



2年次に約60日間、ニュージーランドで放牧酪農について学び、異文化で生活することで、知見を広げることができます。(要審査)

実施内容

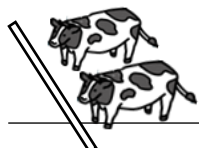
期間：9月30日-12月5日
場所：オークランド近郊
費用：約120万円（補助最大60万円）
形態：ファームステイ（放牧酪農）



過去の研修参加者の感想



ニュージーランドの酪農はその土地の気候と粗飼料を最大限生かした酪農だと感じました。自家でも、草地管理や繁殖管理の改善など学んだことを生かしていきたいです。



夢へのスタートライン

入学にあたって

04

専攻科で目指す人物像

- 1 この上なく牛を愛し、勤労をいとわず、酪農を天職と確信する人。
- 2 絶えず疑問を抱き、理論と実践力を兼ね備えた考える酪農経営者を目指す人。

募集人員
20名

令和9年度入学生 入試日程

- 出願期間** 令和9年(2027年)1月7日(木)から
令和9年(2027年)1月15日(金)正午まで
(日曜日、土曜日及び休日を除く。)
- 検査日** 令和9年(2027年)1月29日(金)
- 検査方法** 作文・面接
- 合格発表** 令和9年(2027年)2月5日(金)

年間必要経費（予定）

	1年次	2年次
学校全体に係る費用	44,730円	43,730円
専攻科学生に係る費用	55,270円	46,770円
合計	100,000円	90,500円

※募集人員が満たない場合、2次（3月下旬）・3次（4月上旬）募集を実施します。

05

学びのその先へ

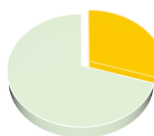
在学中・修了後の勤務先

酪農後継・新規就農・牧場勤務・家畜人工授精師・酪農ヘルパー・酪農関連企業など

〔最近の学生の勤務先〕

	自家	牧場従業員	酪農ヘルパー	関連企業	その他
R6・R7年度入学生	2				1
R4・R5年度入学生	3	1	1		1

〔管内の酪農家における専攻科修了生が占める割合〕

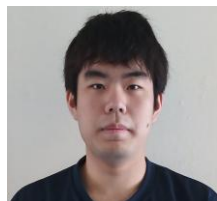


根室管内（別海・中標津・根室）の酪農家の約3割は専攻科修了生！



専攻科在学生からメッセージ

2nd Grade



野田 隆世さん

私は昨年高校を卒業し、実家で酪農業を営んでいます。普通科を卒業したため酪農に関する知識がなく、父の薦めもあり専攻科に入学しました。専攻科は、仕事と学校の両立ができ、牧草の収穫時期には授業がないため、仕事を優先することができます。

個人的には、普段の座学に加え、地域との様々な関わりを多く持てるのが魅力の一つだと思っています。農協や普及センター、酪農家との交流を深めることができ、SNSでは出来ない地域との関わりを持つことができます。



1st Grade

私の家は酪農家です。今年の3月に別海高校酪農経営科を卒業し、もっと酪農について詳しくなりたいと思い、家で仕事をしながら通える専攻科に入学しました。今は基礎研究で自分の家の経営について調査しています。専攻科では自分の家が教材になるので、とても勉強になります。後期から始まる家畜繁殖学の講義を楽しみにしています。

また、専攻科の2年間を通して自家の経営を把握し課題を見つけ、その課題を改善していきたいです。



木村 滉起さん



初めて酪農に触れる方でも
興味をもっていただけたら
いつでもご相談ください！



お問い合わせ

＼お気軽にお問い合わせください！／

北海道別海高等学校 農業特別専攻科

〒089-0331 北海道野付郡別海町別海緑町70-1

TEL：0153-75-2053 FAX：0153-75-2263

MAIL: bekkai-z4@hokkaido-c.ed.jp



別海高校HP

株式会社なかしゅんべつ 未来牧場

〒086-0654 北海道野付郡別海町中春別170-1

TEL：0153-76-1230 FAX：0153-76-1232

MAIL: mirai@miraibokujyou.ja-hokkaido.gr.jp



未来牧場HP

酪農研修センター